

## 令和2年度 第2回 公共調達監視委員会議事録

日 時 令和2年11月26日(木) 13:30~15:30

会 場 山下庁舎第2会議室

### 出席委員

采女 博文 (鹿児島大学名誉教授)

大脇 通孝 (弁護士)

森 征一郎 (税理士)

### 1 開会

### 2 委員長選出

采女委員を委員長に選出

### 3 審査等

事務局から、今回の審査案件は令和2年4月から同年6月までに契約が締結された「物品・役務等の競争入札によるもの」が16件、「物品・役務等の随意契約によるもの」が22件で、「公共工事の競争入札・随意契約によるもの」の対象案件はないことを説明し、11月2日に開催した公共調達審査会における審議において、全ての案件について承認されたことが報告された。

審査案件について、事務局の会計第一係長及び会計第二係長が、公共調達監視委員会審査調書等により説明を行った。

説明終了後に委員からなされた質問、意見及びこれらに対する事務局の回答は以下のとおりであった。

以下、質疑応答

#### 物品・役務等の競争入札

※会計第一係長より資料説明

【整理番号 1】令和2年度 鹿児島労働局管下9官署で使用する電気

委員) 電気代の入札予定価格は、どのように積算しているのか。

回答) 前年度の落札額を参考にする。電気代の価格変動を、インターネット等にて調べて、変動している率に応じて調整する。

委員) 応札する側も、そのやり方はわかっているのではないか。

回答) その可能性はあるが、なんとも言えない。

【整理番号 2】令和2年度 コニカミノルタ製電子複写機・複合機の保守点検業務

【整理番号 3】令和2年度 リコー製電子複写機・複合機の保守点検業務

委員) コニカミノルタ、リコーの製品について、保守点検業務が出来る業者が限定されるので、

公正な競争となっているか、十分に留意すること。過去は、2～3社での入札だったと記憶しているが。

回答) 適切な入札が行われたと認識しているが、今後とも公正な競争となっているか留意することとしたい。本年度は1社となっているが、複数社での競争入札となるよう今後とも留意したい。

**【整理番号 6】 令和2年度 訓練受講者等に対するジョブ・カード作成支援推進事業**

委員) 総合評価落札方式とのことであるが、A等級とかB等級などについては、いつ、どのように決めるのか、価格点と技術点の割合などの計算方法はどうなっているのか。

回答) 総合評価落札方式での入札は、厚生労働省本省からその方式について通知がある。価格点より技術点の割合が高い。

委員) 契約する物によっても違うのではないか。

回答) 一年間を通して事業を行うことになるため、技術点は高くなる。

委員) 結果的に応札率が高くなっている。これでいいのか、疑問は残る。

回答) 継続して、調査をしていくこととしたい。

**【整理番号 8】 令和2年度 地域若者サポートステーション事業**

委員) 応札した1社は専門性が高い事業内容となっているとのことであるが、この会社には、行政のOBなどがいるということか。

回答) OBはいないと思われます。一般の方を募集して事業に当たっている。

委員) だとすると、そんなに専門性が高いとは言えないのではないか。

回答) サポートステーション事業は、いわゆるひきこもりの方を就労に向かわせる事業なので、メンタルケアが必要な方がいる可能性もあるので、精神保健福祉士等の資格が必要であったり、事業者としてはキャリアコンサルタントの資格が必要だったりするので、専門性は高いと思われる。

**【整理番号 11】 令和2年度 鹿児島労働局 主要消耗品（文具類）単価契約**

委員) なぜ、この件は高止まりしているのか。前年度を参考に入札予定価格を決めていると思われるが、人件費も上がっているのではないか。予定価格は上がっているはずだ。

回答) 421項目の品目があり、単純に考えることは出来ない。

委員) 落札率が90%を超えているが。

回答) 問題があった訳ではないと考えている。

**物品・役務等の随意契約**

※会計第一係長、会計第二係長より資料説明

**【随意契約全般について】**

委員) 随意契約全般について、契約の内容を監視するシステムがあると思うが、次の機会がいいので、契約の遂行状況を監視または監査している状況などを見せて頂きたい。

回答) 次回には、監視体制についても説明したい。

【整理番号 8】令和2年度 障害者・生活支援センター事業委託

委員) 契約された企業以外は、本当に能力がないのか分からない。毎回同じところを鹿児島県が推薦してくる経緯をはっきりしないと透明性というか、分かりやすさが足りない。県の手続きなども示して欲しい。

回答) 次回には、県の選考過程をお知らせしたい。

【競争入札全般において】

委員) 特記事項の記入は分かり易くてよい。ただし、安易に「専門性が高い」という理由を使い過ぎている。全てを「専門性が高い」で片づけてはいけない。

回答) 今後、検討させていただきます。

5 案件の承認

全案件について、委員からの異議はなく、すべて承認された。

なお、次回の公共調達監視委員会については、2月頃開催する予定であることを委員へ伝達した。

6 閉会